



おかげさまで100周年

創業100周年記念誌

株式会社 テラダ

1912-2012

TERADA Incorporated company

100年の歩み

彩の国のものづくりを応援するあらゆる機器の総合商社

1912-2012

TERADA Incorporated company



たゆまない技術革新、  
そしてグローバル化の中、  
日本の「ものづくり」と  
「快適な住環境の整備」を支える  
ベストパートナーとして  
各種商品の提案をいたします。

1912-2012

TERADA

Incorporated company



## ごあいさつ

本年6月1日、株式会社テラダはおかげさまで創業100周年を迎えます。これもひとえに皆様方の温かいご支援とご愛顧の賜物と厚く御礼申し上げます。

100年という長い年月を振り返りますと、明治・大正・昭和・平成と4つの時代を乗り越えて発展し継続してきたという自負と多くの皆様に支えられて今日があるのだという感謝の気持ちでいっぱいです。

この100年は、戦争・大震災・大恐慌・高度経済成長・オイルショック・バブルの発生と崩壊・価格破壊・超円高・国内空洞化・リーマンショック等、様々な出来事が次から次へと起こった変化に富んだ時代だったと思います。

21世紀になった今、私たちの業界を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。円高による工場の海外移転や人口減少による国内市場の縮小、それに伴う公共事業の削減や住宅着工の減少等、日本の国の将来は大変不安です。

しかし、不安と心配ばかりでは前へ進みません。過去100年の歴史の中でも多くの困難を乗り越え、克服してきたからこそ今があるのです。

弊社も日本の技術を信じながら、今後も技術革新と社会システムの変化の中で日本のものづくりを支援し、快適な住環境の整備を促進していく為に頑張っていきたいと思います。

創業100周年にあたり、「お取引先様と地域社会の発展に貢献できる会社」を目指して、これからも今まで以上に、サービス・スピード・チームワークの充実をはかり、時代に合った新しい商品やサービスを提供して、お取引先様と地域の皆様から愛され、信頼される会社にしていきたいと思っています。

これからも、皆様のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年4月吉日

代表取締役社長 **寺田 喜光**



# 経営展望

Management view

弊社は、創業以来100年、食糧加工機・管工機材・機械工具・住宅用設備機器・省力化機器等あらゆる機器の総合商社として歩んでまいりました。

これからの時代、会社を発展させ維持していくことは大変な事だと思います。弊社においてもグローバル化の波に対応しながらIT機能を活用し、お客様のニーズに的確に応えていける人材を育成するとともに、時代に合った新しい商品を提案していきたいと考えております。そして、地域密着型の営業を基本としながら『お取引先様の発展こそがテラダの発展に繋がる』との思いを持って、社員一同仕事に取り組んでまいりたいと思います。

また、昨年末10数年来の懸案であった深谷市の土地区画整理事業による現在地からの移転先の土地が近くに取得できました。数年後には新しい場所で、今まで以上にお取引先様にご満足いただける体制を整えたいと現在検討中でございます。

これからの100年に向かって社員一丸となって頑張ってまいりますので、今まで以上のご支援とご愛顧を宜しくお願い申し上げます。

## 社是・経営理念

Company creed & Management concept

### 社是

1. サービス
2. スピード
3. チームワーク

社是「サービス」  
「スピード」  
「チームワーク」

### 経営理念

1. 共存共栄
2. 誠心誠意
3. 社会貢献

経営理念「共存共栄」  
「誠心誠意」  
「社会貢献」

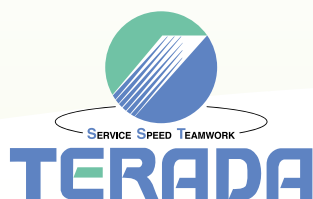
# ロゴマーク

Logo mark



## 1972～1992 ロゴマーク

機械工具、管工機材のあらゆる機器の総合商社としてスタートする際、イメージ付けのため伝導要品の歯車をモチーフにしたもの。



## 1992～ ロゴマーク

1992年3代目社長就任後、会社の社是である「サービス・スピード・チームワーク」を明記し、更なる地域社会への貢献を指向したもの。



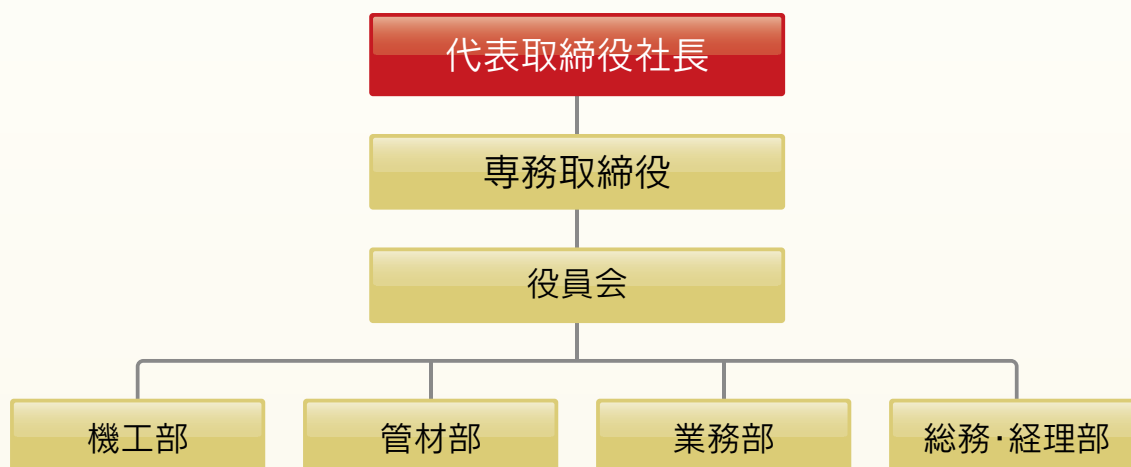
## 2012 100周年記念ロゴマーク

創業100周年を記念し、情熱（赤）をもってこれからも会社が将来に向かって飛躍することをイメージしたもの。



## 組織図

Organizational chart



# 歴代社長

All the past presidents



初代社長

**寺田 主計**

(1912 - 1952)

Kazue Terada



2代社長  
現 取締役会長

**寺田 一雄**

(1952 - 1992)

Kazuo Terada



3代社長  
現 代表取締役社長

**寺田 喜光**

(1992 - )

Yoshimitsu Terada

## 100年の歩み

The pace in 100

弊社は、明治45年6月1日深谷市深谷182番地にて創業者、寺田主計が<sup>カツ エ</sup>個人経営の寺田鉄工所を創設したところからスタートしました。昭和8年合資会社中島製粉機製作所と代理店契約を結び食糧加工機械の販売を始めました。その後、第2次世界大戦により数年間中断しましたが、昭和21年食糧難時代の中で精米機・製粉機・製麦機の販売を再開しました。昭和27年2月1日資本金100万円にて有限会社寺田鉄工所を設立して寺田一雄が2代社長に就任しました。

しかし翌、昭和28年1月30日初代社長死去に伴い、2代社長寺田一雄は、その後の営業内容を食糧加工機械から管工機材そして機械・工具と家庭電化製品へと増大していきました。

昭和36年資本金240万円にて名称を寺田商事有限会社とし商社として一歩前進しました。そして、昭和47年4月資本金2,000万円にて社名を変更し株式会社テラダを創設し、5月1日より現在地の新社屋と新倉庫にて営業を開始しました。平成4年10月創業80周年を期に寺田喜光が3代目社長に就任し現在に至っております。

# 営業品目

Business line

## 機械工具・省力化機器

たゆまない技術革新、そしてグローバル化の中、日本の「ものづくり」を支えるベストパートナーとして各種商品の提案をいたします。

|                 |                                                            |
|-----------------|------------------------------------------------------------|
| 工作機械、鍛圧機械       | 森精機製作所、オークマ、タケダ機械、相澤鉄工所、大東精機                               |
| 測定工具            | ミツトヨ、右下精器製造、尾崎製作所、ムラテックKDS、新潟精機、エー・アンド・ディ                  |
| ツーリング工具、補用工具    | 日研工作所、ユキワ精工、カネテック、大昭和精機、北川鉄工所                              |
| 切削工具            | タンガロイ、オーエスジー、不二越、三菱マテリアルツールズ、田野井製作所、京セラ、サンドビック、弥満和製作所      |
| 電気、空気工具         | 日立工機、BOSCH、日本電産シバウラ、日東工器、パナソニック、やまびこ（新ダイワ）                 |
| 作業工具            | ロブテックス、前田金属、フジ矢、スーパーツール、ベッセル、ハタヤリミテッド                      |
| 荷役・物流・保管・FA関連機器 | をくだ屋技研、キトー、サカエ、オークラ輸送機、花岡車輛、ダイフク、日立産機システム                  |
| 伝導装置要品          | 日本精工、NTN、日本トムソン、三ツ星ベルト、日本電産シンポ、旭精工、日本ベアリング、椿本チェーン、小原歯車、ニツタ |
| 油圧、空圧関連機器       | SMC、CKD、北越工業、三井精機、オリオン機械、TAIYO、不二越、ダイキン工業                  |
| メカトロ、電気制御機器     | THK、三菱電機、三木ブーリ、オムロン、八光電機                                   |
| 環境機器            | スイデン、有光工業、昭和電機、前田シェルサービス、ケルヒヤー                             |
| 溶材、研磨剤、保護具      | ダイヘン、松下溶接システム、小池酸素、レチトン、日本レチボン、理研コランダム、クレノートン、住友スリーエム、シモン  |
| 化学製品            | コーザイ、コニシ、住鋺潤滑剤、スリーボンド、日東電工、東亜合成                            |

## 住宅関連機器・管工機材

テラダの取扱い商品は、自然にやさしく、やすらぎと潤いのある、きれいな水と空気に満たされた安心・安全な住環境を作るために役立っています。

|                             |                                                                  |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 空調システム機器                    | ダイキン工業、三菱電機、日立アプライアンス、東芝キャリア、パナソニック、三菱重工                         |
| 太陽光発電                       | シャープ、ダイキン工業、京セラ、三菱電機、ソーラーフロンティア                                  |
| システムキッチン、厨房機器、浴槽、ユニットバス、サウナ | LIXIL（サンウェーブ）、TOTO、タカラスタANDARD、クリナップ、マイセット                       |
| 水栓、シャワー、トイレ関連商品             | TOTO、LIXIL（INAX）、KVK、カクダイ                                        |
| エコ給湯、給湯機                    | コロナ、ノーリツ、長府製作所、ダイキン工業、リンナイ、パロマ                                   |
| 浄化槽、汚水処理システム                | 前澤化成工業、クボタ浄化槽システム                                                |
| ポンプ                         | 荏原製作所、川本製作所、テラル、鶴見製作所、日立アプライアンス、寺田ポンプ製作所、その他化学工業用ポンプ             |
| パイプマシン、電動工具                 | レッキス工業、日立工機、ボッシュ、パナソニック、やまびこ（新ダイワ）、マキタ                           |
| タンク、水槽                      | ブリチストン、三菱樹脂、エヌ・ワイ・ケイ                                             |
| パイプ（鉄・塩ビ・ステンレス・銅）           | 住友金属工業、JFEスチール、クボタシーアイ、前澤化成工業、積水化学工業、住金日鉄ステンレス鋼管、住友軽金属工業、フネアークロス |
| 継手（鉄・塩ビ・ステン・銅）              | リケン、日立金属、クボタシーアイ、前澤化成工業、積水化学工業、フネアークロス、吉年、住金機工、オーエヌ工業、ナガセ        |
| バルブ                         | キッツ、日立バルブ、ベン、東洋バルブ、巴バルブ、ヨシタケ                                     |
| メーター・給水関連商品                 | オンダ製作所、タブチ、前澤給装、愛知時計電機、金門製作所                                     |
| 支持金物                        | アカギ、昭和コーポレーション                                                   |
| マンホール・グレーチングボックス類           | 伊藤鉄工、長谷川鋳工所、カネソー                                                 |
| 上下水道関連商品                    | クボタ、前澤化成工業、クボタシーアイ、前澤工業、大成機工、東海鋼管、トミス、日之出水道機器                    |



# 1912-1945 [ 明治45年～昭和20年 ]

1912

明治45年6月1日  
深谷市深谷182番地にて  
創業者寺田主計が個人経  
営にて寺田鉄工所を創設  
する。



1912.3.27(明治45年)  
初代 寺田主計 23歳



1913.11(大正2年)  
初代 寺田主計 24歳

1933

昭和8年  
合資会社中島製粉機製作  
所と代理店契約を結び、  
食糧加工機械の販売を開  
始する。



1944(昭和19年)  
寺田鉄工所前にて  
関口浦太郎(寺田のぶの実父)88歳米寿の祝



# 個人経営の時代～金融恐慌～戦争の時代



1921(大正10年)  
大正時代の従業員  
左から、渋谷彦三郎、横瀬市太郎



1933(昭和8年)  
合資会社中島製粉機製作所  
初代理店会議出席 大分市  
後ろ右から2人目、初代主計



1945.5.28(昭和20年)  
中央、2代 寺田一雄 出征前 19歳  
右隣、母のふ



1945.5.28(昭和20年)  
2代 寺田一雄 出征前 19歳

## 世界の出来事

**1941** 昭和16年  
真珠湾攻撃により  
太平洋戦争勃発

**1945** 昭和20年  
8月15日  
終戦を迎える

# 1946-1965 [ 昭和21年～昭和40年 ]

1946

昭和21年  
食糧難時代にて精米機、  
製粉機、製麦機の販売を  
再開する。

1952

昭和27年2月1日  
資本金100万円にて有限  
会社寺田鉄工所を設立。  
寺田一雄が2代目社長に  
就任する。

1953

昭和28年1月30日  
初代寺田主計死去。

昭和26～28年  
株式会社中島製粉機製作  
所全国代理店50有余社  
中3年連続第1位の販売  
成績を獲得。



1949.3.24(昭和24年)  
国立鴻巣農事試験場 創立25周年記念  
全国農機具展覧会にて  
メーカー中島製粉機(大分県)出品



1949.3.24(昭和24年)  
中島式自動製粉機 埼玉県代理店として出店



1955.1.2(昭和30年)  
初荷風景



1956.10.1～2(昭和31年)  
寺田の販売店を大阪金属工業(ダイキン)へ招待  
水中ポンプ・塩ビパイプ工場見学会

1958

昭和33年  
深谷市本住町199番地に  
店舗を新築移転する。



1958.4.吉日(昭和33年)  
深谷建設(大沢力弥) 深谷市本住町199番地 上棟式

1961

昭和36年  
営業内容も食糧加工機、  
管工機材から更に業種を  
増大。機械工具、工作機  
械、家電製品の販売を拡  
大する。社名を寺田商事  
有限会社に変更し、資本  
金を240万円に増資す  
る。



1958(昭和33年) 新店舗新築移転 182番地より199番地に



# 新たなる出発～新商品開発の時代



## 世界の出来事



1949.3.24(昭和24年)  
メーカー中島製粉機製作所 小間の前で  
後列右から2人目、2代一雄



1951.1.15(昭和26年) 中島製粉機製作所(大分県)本社前  
前列左から4人目、初代主計  
前列左から5人目、中島社長



1956.3.11~17  
(昭和31年)  
埼玉農機具展示会  
(於 国立鴻巣農事試験場)



1954.1.16(昭和29年) 感謝状



1951(昭和26年) 時計



1957.1.15(昭和32年) 別府博 中島製品お買上げ招待旅行



1961.4(昭和36年)  
寺田商事有限会社へ社名変更  
新社名入自動車



1964.1.7(昭和39年) 初荷風景

1950 昭和25年  
朝鮮戦争勃発

1960 昭和35年  
池田勇人首相が'国民所得倍増計画'を決定

1964 昭和39年  
東京オリンピック開催

# 1966-1985 [ 昭和41年～昭和60年 ]

1972

昭和47年4月

寺田商事有限会社の権利を一切継承し、株式会社テラダを創設。資本金2,000万円とする。深谷市国済寺428番地1にて新社屋、新倉庫落成し、5月1日より営業開始。



1965年代  
(昭和40年代)  
採石プラント納入(本庄市、熊谷市)

1969.11.24(昭和44年)  
第11回寺田会 戸倉上山田温泉  
明電モートル、川本ポンプ



1976

昭和51年

第1回前橋どてらい市に参加。

昭和51年6月

北埼玉機工会設立と同時に加入。

1982

昭和57年

70周年を記念して広告塔を設置。

1980.7.吉日(昭和55年)  
神埼工業特殊アングルベンダーとライン納入



1990.3.14  
(平成2年)  
山善北関東支社開設祝賀会  
大宮ソニックシティー  
(前橋、宇都宮、長岡、埼玉、上田、日立)



1990.3.14(平成2年)  
山善北関東支社開設祝賀会 大宮ソニックシティー  
北関東エース会 代表挨拶

1990.3.14(平成2年)  
山善北関東支社開設祝賀会 大宮ソニックシティー  
北関東エース会 全景





# 変革の時代～住設資材の進出・プラント部の分離



1972.4.22  
(昭和47年)  
創立60周年 新社屋落成



創立60周年 新社屋落成祝賀会 式次第



1983.3.26  
(昭和58年)  
橋本総業SH会TOTO本社研修会



1984.3.14(昭和59年)  
長府製作所訪問 山口県  
社長、専務と懇談



1986.10.17～20  
(昭和61年)  
東部ナカキン幹事会  
韓国 現代自動車・オリオン電気 視察旅行

## 世界の出来事

- 1966 昭和41年  
日本の人口が1億人突破
- 1970 昭和45年  
大阪万博開催
- 1972 昭和47年  
札幌冬季オリンピック開催
- 1973 昭和48年  
第一次オイルショック

# 1986-2012 [ 昭和61年～平成24年 ]

**1991** 平成3年4月  
埼玉県管工機材商組合設立と同時に加入

**1992** 平成4年  
80周年を記念して、事務所、倉庫の大改装を実施。併せて事務の効率を図るため、コンピュータの導入を実施。10月の株主総会にて寺田喜光が3代目の社長に就任する。

**1993** 平成5年3月  
第1回テラダフェスタ開催。



1992.11.5(平成4年) 第31回市政功労者表彰式 深谷市産業会館

**1998** 平成10年  
埼玉県機械機器商協同組合設立と同時に加入。

1998.11.12  
(平成10年)  
平成10年度納税表彰式  
熊谷税務署



**2002** 平成14年  
創業90周年。



2004.6.15  
(平成16年)  
取引商社様の総会旅行  
北海道 小樽

**2010** 平成22年  
従来のコンピュータから新コンピュータに切り替え、社内LANを通じ事務の効率を更に図る。

**2011** 平成23年  
区画整理による移転地決定。

**2012** 平成24年  
創業100周年を迎える。

2006.6.23(平成18年)  
お客様協力会のメーカー工場見学会  
新潟県





# 成熟社会の時代～格差と競争力の時代



## 世界の出来事

- 1987** 昭和62年  
国鉄民営化
- 1989** 平成元年  
昭和天皇崩御  
新しい元号は「平成」となる  
  
4月  
消費税3%導入
- 1995** 平成7年  
阪神・淡路大震災  
(M7.2)
- 1998** 平成10年  
長野冬季オリンピック開催



2001.4  
(平成13年)  
メーカー海外工場視察  
ドイツ ゼブニッツ



1994.5(平成6年) オートシャーとライン納入



2007.2(平成19年)  
社員定年退職 お祝いの会



2010.4.28(平成22年) 社員定年退職 お祝いの会

2010(平成22年)  
新PCシステム導入



- 2011** 平成23年  
東日本大震災  
(M9.0)



# テラダ写真

Terada's Photograph

## どてらい市

10数社の主催店により開催される展示即売会。  
30年の歴史を持つイベントです。



2001.10.20~22(平成13年)  
どてらい市



## 広告塔

70周年記念の広告塔。



1982(昭和57年) 広告塔設置

## テラダフェスタ

株式会社テラダのプライベート展示即売会。



2009.4.23(平成21年)  
第9回テラダフェスタ  
開会式

1993.3.5~6  
(平成5年)  
第1回テラダフェスタ

2011.10.14(平成23年)  
第11回テラダフェスタ  
会場入口



2011.10.14(平成23年) 第11回テラダフェスタ

## 社員研修会



電動工具実体験  
研修会



2012.2.25(平成24年) 社員研修会



## 社員旅行

毎年、国内や海外の旅行を通して親睦を深めます。



1990.4.14(平成2年) 長野県 松本城



1992.7(平成4年) 北海道 函館



1996.11.24(平成8年) 九州 長崎



2011.10.28(平成23年) 韓国(100周年記念旅行)

## 同業者会(機工、管材)



1975.1(昭和50年) 両毛機工会新年会  
左から、新井会長、寺田副会長、茂木副会長、山本前会長、石川司会



1976.6.12(昭和51年)  
北埼玉機工会創立総会  
長瀬長生館



1986.6(昭和61年)  
埼玉県機工連合会総会 清水園



2003.6.5(平成15年)  
埼玉管商総会 管機連 橋本会長(左から2人目)と



2006.6.8(平成18年) 埼玉管商総会





## あとがき

創業100周年記念誌発刊の取りまとめを社長から指示された時は、正直なところ、気が重くまた責任のある重要な仕事を決められた期限までに仕上げなくてはならないという焦りもありました。自分としては、大手企業のような立派な分厚いクロス貼り装丁の100年史をイメージしていましたが、社長の『自分の会社なりの100年史で充分。見栄を張る必要はない。』との一言で気持ちがいつべんに楽になりました。

まず、100年史の構想を考え、それぞれの項目にタイトルを付け、内容について自分なりに想定してみました。100年という歴史の重みにしては、初代創業時から約40年間の資料や写真が少なく、会長にお願いして自宅や会社の奥に眠っているものを全て洗い出してもらいました。また、記録にないものについては、会長の記憶に頼って執筆するということで形を作っていました。また、全体的に写真の整理がうまく出来ていなかったため、いつ、どこで撮ったものか分からないものもあり時間をかけて判別する作業も出てきました。

今回の100年史は、お取引きいただいているお客様や仕入先様へお配りすることを念頭に見やすい、読みやすいを観点に出来るだけ写真を多く取り入れ歴史の変遷を目で見てわかるようにしたつもりです。

なかなか満足いただける内容とは思いませんが、弊社の経営理念、100年の歩み、そしてこれからの展望を感じていただければ幸いです。

現在は、不透明な時代と言われております。企業を取り巻く環境も日々変化し、経営の舵取りが難しくなっています。世の中の動きを察知しながら、地域の皆様からご愛顧いただける最良のサービスを提供できる会社になるよう、これからも社員一同、日々努力してまいりたいと思います。末筆ながら皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

平成24年4月吉日

専務取締役 **寺田 恭典**

# 会社概要

Corporate profile

株式会社 テラダ  
〒366-0033 埼玉県深谷市国済寺428-1  
<http://www.k-terada.co.jp/>

機 工 部／TEL.048-571-6165(代)  
FAX.048-574-4354  
E-mail:kikou@k-terada.co.jp/

管 材 部／TEL.048-571-6166(代)  
FAX.048-574-3414  
E-mail:kanzai@k-terada.co.jp/

創 業／明治45年6月1日  
設 立／昭和27年2月1日  
資 本 金／2,000万円  
代 表 者／寺田喜光  
従 業 員／50名  
主要取引銀行／足利銀行深谷支店、群馬銀行深谷支店、  
埼玉りそな銀行深谷支店  
決 算 日／8月20日



株式会社 テラダ  
<http://www.k-terada.co.jp/>





  
SERVICE SPEED TEAMWORK  
**TERADA**  
1912-2012

株式会社  
**テラダ**